

話題

街にひろう

被爆地広島で

平和を考える

中学生平和使節団平和学習



牛久市では平成17年度から、中学生平和使節団による平和学習を行っています。今年度は、市内の中学2年生25人からなる「平和使節団」が7月25日(水)～27日(金)の3日間に、原子爆弾の投下によって大きな被害を受けた広島市を訪れ、平和学習を行ってきました。

1日目には、ボランティアガイドさんの説明を聞きながら、広島平和記念公園内の「原爆ドーム」や「原爆の子の像」など多くの慰霊碑を見学しました(上写真)。平和記念資料館内の見学後には、高等学校時代に被爆を体験した植田規子さんの講話を聞きました。その状況の悲惨さに大きな衝撃を受けていました。

2日目、3日目にはグループ研修を行い、各自の研修課題の解決を目指して、積極的な調査・見学を行いました。

3日間の研修の成果は、各中学校での「校内平和の集い」で発表するとともに、12月8日(土)に市中央生涯学習センター文化ホールで行われる「牛久市平和の集い」で報告されます。

懐かしい遊びを通して世代間交流

小坂団地で三世代交流会

7月16日の海の日、小坂団地区民館で小坂団地朗人クラブろうじんくらぶによる三世代交流会が行われました。今年で4回目となるこの交流会には、地域の保育園児、幼稚園児から小学生までの約20人と保護者約30人が参加しました。

台風一過の晴天の中、子どもたちは最近見かけることの少なくなった昔ながらの日本の遊び、お手玉やベーゴマ、折り紙、かざぐるまなどを体験しました。自分たちのおじいちゃん、おばあちゃん世代の方々から遊び方を習うと、見よう見まねで一緒に遊びました。初めは悪戦苦闘していた子ども

たちも次第にコツをつかみ、「輪投げで自分の狙った所に投げられて楽しかった」、「魚釣りゲームでほしい商品が釣れてうれしい」とすっかり夢中になっていました。

保護者の方は「この交流会で顔見知りになり、普段から声を掛けてくれるとうれしいです。周りにそういう人たちがいると安心です」、「いろいろな人と交流ができるので毎回参加しています」などと話していました。

最後に、近所の方からカブトムシが配られると、子どもたちは「虫かごを買って家で育てたい」と大喜びでした。



朗人クラブの方々に教わりながら、輪投げを楽しむ子どもたち

奥原子供会がクリーンセンターに花の苗



夏休みに入り、奥原子供会が牛久クリーンセンターに花の苗を届けました。この日は、奥原子供会から30人が参加し、クリーンセンターで3種類の花の苗をプランターに植え替えました。作業をしている子どもたちは、「おばあちゃんが植え方を教えてくれたよ」と話したり、「ちよつと浅く植えたかな」と心配したりしながら、花の苗を大切に植え替えました。

子どもたちが植えた花の苗は、秋にはきれいな花を咲かせてクリーンセンターをいろどり、訪れる方の心をなごませてくれることでしょう。

市民の手で

美しい景観を！

8月10日、東端穴行政区の違反広告物追放推進ボランティアによる違反広告物の撤去活動が行われました。

当日は牛久警察署員も同行し、朝から真夏の日差しが照りつける中、へらやペンチ、はしごなどを使って、電柱などに表示された、貼り紙、貼り札など計約120枚を撤去しました。

このボランティア制度の詳細は、ご連絡いただければ市で説明に伺います。お問い合わせは、市都市計画課(☎873・2111内線2522)まで。



ちよつと 休憩 ぶれいく

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちよつと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp



皆さんのお便りから

☆：各行政区では地域の皆さんとのふれあいを大切にしようとサロンの開かれていきます。わが「サロンあじさい」でもかっぱつ体操から始まり各自の特技をお互いに教えあったりお茶会と毎週土曜日にふれあいを楽しんでいきます。7月には子どものころのように七夕の歌を歌って笹を飾り付けました。願い事というところ「地域のみんなが元気で長生きしますように」とか「かわいいう孫が生まれますように」等々でした。特に会社人間で自分たちの住む地域では知り合いも少なく、自分から地域へ出て行ってかわりを待つことの大切さを学んでいるサロンデビューしてうれしい私共です。

ペンネーム・海豚さん



南・犬塚さん

短歌・俳句・山柳コーナー

風鈴に助けられし恙無く

下根町 菅原さん

山百合のかおりただよう坂の道

久野町 酒井さん

雨上りひとときわ映えて美しく

色とりどりに紫陽花の咲く

奥原町 小嶋さん

国道6号バイパス早期事業化のために

国土交通大臣へ強く直接要望！

8月7日、国土交通省へ国道6号バイパスの早期事業化についての要望活動を実施しました。

池辺勝幸市長は、冬柴鐵三国土交通大臣に対し、牛久市内の国道6号が慢性的に渋滞し、中心市街地の活性化が阻害されていることを強く訴えるとともに、牛久市としても国道6号の渋滞緩和のために、国道6号に面した狭隘道路きょうあいの拡幅や、安心安全な生活道路の整



国土交通大臣(写真中央)に要望箇所を説明する池辺市長(同左)と石井議員

長年の社会福祉への 貢献を表彰



保護司として長年にわたり、罪を犯した者の更生を助け、非行や犯罪の防止に努めてきた野島英夫氏(写真左)に牛久市から表彰状が贈られました。野島氏は昭和56年から平成19年3月までの26年にわたり社会福祉の増進に大きく貢献しました。

備を真剣に取り組んで努力していくことを説明し、数十分にわたり熱く話し合いました。

当日は、要望活動の委員である沼田利光市議会議長、中根利兵衛同議員、柳井哲也同議員のほか、オブザーバーとして石井啓一衆議院議員、山岡恒夫県議会議員、茶谷巖市議會議員、宮原節子同議員、尾野政子同議員らが同行し、牛久市全体が早期事業化を強く望んでいることを訴えました。

おかだクラブAことぶきチームが全国大会へ

10月26日、28日に岡山県総合グラウンド体育館「桃太郎アリーナ」で開催される全国家庭婦人バレーボールことぶき大会に「おかだクラブAことぶきチーム」の出場が決まりました。この大会は都道府県の予選を経て推薦されたママさんバレーの大会で出場資格は60歳以上。日ごろの練習が実を結び、おかだクラブの60歳以上の10人が参加します。

ことぶきチーム代表の桃井時江さんは「長い間、家族の協力と

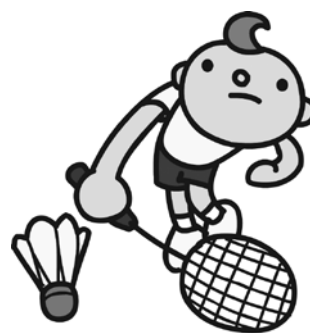
一緒にプレーをしている方々の協力に感謝しています。若いころからの長年のキャリアを発揮して、けがの無いよう精一杯のプレーをしてきたいと今から楽しみにしています」と話しています。現在は、50歳以上のいそじチーム26人と共に隔週火曜日に牛久南中の体育館で、全国大会へ向けて汗を流しています。



第14回牛久市オープンバドミントン大会

	クラス	優勝	準優勝	3位
男子	1部	中澤・佐野	中村・多田	青山・松尾、井上・渡辺
	2部	本多・四月朔日	大友・青木	中澤・厚見、山崎・栗原
	3部	川井・川又	諏佐・椎名	下山田・宮村、遠藤・三河
女子	1部	椎名・森	伊室・前田	高野・佐賀、菅原・高橋
	2部	小笠原・小笠原	瀬尾・林	仁田・伊野、鈴木・野尻
	3部	関澤・澤入	宮本・松村	宮本・梶原、戸田・浮田

＜7月29日(日)、牛久運動公園体育館(94ペア参加)＞(敬称略)



少林寺拳法創始60周年記念大会茨城県予選会

●小学生団体の部(6人)

【優秀賞】谷中辰弥、北沢裕大、川崎健太、伏見鳳李、宮内悠斗、池辺篤史

●一般団体の部(6人)

【最優秀賞】鴻丸佳位、中山和子、相澤裕誉、高橋稔成、高柳勇希、池辺昭子
⇒(全国大会県代表)

●女子マスターの部

【優良賞】北沢澄絵、伏見美峰

●夫婦の部

【最優秀賞】川崎良和、川崎英美子
⇒(全国大会県代表)

＜7月8日(日)、水戸市青柳公園体育館＞
(敬称略)



牛久市障害者連台会です！

牛久市障害者連台会は、現在9つの団体が1つになり活動しています。それぞれの団体の活動内容をご紹介しますので、ぜひご参加ください。(28ページに関連記事)

◆牛久市手をつなぐ育成会

「牛久市手をつなぐ育成会」は、「(社福)全日本手をつなぐ育成会」「茨城県手をつなぐ育成会」に所属する地域単位の組織の一員です。知的障害のある人とその親・家族たちが、中心となって「心豊かに安心して地域で暮らす」ことを目指した活動をしています。

①地域で生き生きと暮らそう

②そのための方法を皆で考えよう

③そして一つずつ実現していこう

が、この会のモットーです。いつでも会員募集中です。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ 中村てる(会長) ☎ 872-0544

ホームページ <http://www010.upp.so-net.ne.jp/i-ushiku/>

◆牛久市肢体障害者福祉協議会

本会は目的達成のため次の事業を行っています。

①肢体障害者福祉を目的とする教育、啓発に関する事業

②肢体障害者社会参加支援サービス事業

③肢体障害者福祉を目的とするスポーツ等に関する事業

④肢体障害者福祉を目的とする事業に関する普及および宣伝

以上のことを踏まえ、会員相互の親睦を図ると共に福祉の増進に努めています。住みやすい福祉のまちは、みんなの願いです。皆さんの手で街づくりをしませんか。本会は、肢体障害者の皆様のご入会を歓迎します。

※障害者で就労を希望する方の相談も受け付けています。

問い合わせ 池田勇一(会長) ☎ 871-6620